

2023年度第1学期客員教員ゼミ

教員と学生が互いに意見を交わしながら進めていく学生主役の授業です。

放送大学の正式な授業ではありませんので、単位の修得は出来ませんが、学生のみなさんと教員の方々との交流を深め、孤立しがちな皆様の勉学の質を高めるために開催しています。みなさんの積極的なご参加をお待ちしています！

対象者：長崎学習センター所属の学生（選科・科目履修生も参加できます）、在学中の名誉学生

受講料：無料

定員：各ゼミ10名（複数ゼミ申込可）

実施会場：長崎学習センター講義室

申込方法：QRコード、電話（095-813-1317）

申込期間：4月1日（土）～5月8日（月）

※受講可否については、5/11（木）にメールでお知らせします。



QRコード



インターネットからメタバースへ、世の中どう変わる？

担当教員	小林 透 先生
講義内容	普段の生活に欠かせなくなっているインターネット、みなさんは、その仕組みを考えたことがありますか？また、最近では、メタバースが注目を集めています。インターネットとメタバースは何が違うのでしょうか？メタバースは、我々の生活をどう変えるのでしょうか？このゼミでは、我々の身近なネット上のサービスを題材に、その仕組みをみなさんと考えることで、メタバースの可能性を議論します。
開催日	①5/16（火） ②7/4（火） ③8/22（火） ④9/12（火）
時間	13：30～15：00

美と、画家と、その周辺

担当教員	牧野 一穂 先生
講義内容	「しばしば事態の本質は中心よりも末端に示現する」とは、あまりにも有名な箴言ですが、画家においてもまた例外ではありません。何気ない一言、行動にこそ、彼らの芸術を支える動機、あるいは静機があるものです。マイナーポエットを通して、画家たちの本質に迫ります。
開催日	①5/23（火） ②7/11（火） ③8/1（火） ④8/8（火）
時間	13：30～15：00

人と人を結ぶ心理学

担当教員	吉武 久美子 先生
講義内容	今、「人とつながる力」が注目されています。支え、支えられる人間関係づくりの第一歩として、この心理学ゼミでは、まず、周りにいる他者を理解すること、他者と異なる自分とは何かを知ること、そして、人と人との間を円滑にするコミュニケーションについて考えます。考えること、意見を言いあうことが楽しく感じられるような時間にしましょう。
開催日	①5/30（火） ②6/6（火） ③6/13（火） ④6/20（火）
時間	13：30～15：00

フレイルを予防しましょう！

担当教員	宮原 春美 先生
講義内容	フレイルとは健康と要介護のはざまにあり、加齢により筋力や活力が低下している状態を言います。 このフレイルを予防して、できるだけ健康寿命を延ばすためには運動、社会活動、家庭や地域での役割、食事・口腔ケアが重要とされています。ゼミ参加者の皆さんで予防行動を報告し合い、自己点検してみましょう。
開催日	①6/8 (木) ②6/15 (木) ③6/22 (木) ④6/29 (木)
時間	14:00~15:00

再生可能エネルギーを考える

担当教員	山下 樹三裕 先生
講義内容	地球温暖化による気候変動が危惧される中、再生可能エネルギーを利用することによってCO2を削減する試みが、各国でなされています。太陽光や風力を利用した発電などがよく知られていますが、それぞれにメリット・デメリットがあります。この再生可能エネルギーを題材として、資料を調べて自分なりの考えをまとめる能力、そして皆の前で発表する力を身に付けましょう。お互いに意見を交わすことの楽しさにも気づくでしょう。
開催日	①6/14 (水) ②6/21 (水) ③6/28 (水) ④7/5 (水) ⑤7/12 (水)
時間	13:30~15:00

Office ソフト (Word と Excel) のさらなる活用に向けて

担当教員	丹羽 量久 先生
講義内容	今回も文書作成ソフト Word と表計算ソフト Excel を取り上げて、皆さんのニーズにお応えしようと考えています。皆さんから、普段から意識している課題や疑問を話題として提供してもらい、ゼミ内で共有します。私からは関連する事例を紹介したり、解決に必要な各ソフトの機能をお見せしたりして、一緒に具体的な操作等を実際に試しながら解決していきます。適宜、受講者同士で教え合っ方策を考えていく機会も作る予定です。
開催日	①7/6 (木) ②7/27 (木) ③8/17 (木) ④9/7 (木)
時間	13:30~15:00

課題の発見と解決の技法

担当教員	山下 敬彦 先生
講義内容	日常生活で遭遇する問題・課題から業務上の課題あるいは研究課題まで、どのような課題にも対応できる、課題発見・解決の技法についてゼミを通して理解します。特に、卒業研究等に活用してもらいたいので、研究を前提とした課題の発見・探求の方法を始め、情報収集の方法、解決に向けたアイデアの創出の方法、解決案の策定と検証の方法など、以下の順序で段階を踏んで解説します。
開催日	①7/29 (土) 問題・課題とは？ ④9/2 (土) 課題解決のアイデアの発想 ②8/6 (日) 情報収集と課題の明確化 ⑤9/9 (土) アイディアの収束、解決策の創出 ③8/19 (土) 課題の根本を深掘りする ⑥9/16 (土) 解決策(仮説)の検証
時間	13:30~15:00
使用テキスト	日経文庫「問題解決手法の知識」(新版) (高橋 誠 著/日本経済新聞出版/¥913-/ISBN 9784532013417)